

# 和地ひとみレポート No.86

ついにスタート！！

## 市民の生涯学習の場、東大和市民大学が開講！！

### ■6月から初めての講座がスタート

…尾崎市長が所信表明で示した6つの施策の中の「地域力・教育力の向上」で『幅広く蓄積されている市民の知恵を活かす場として、市民大学の創設を将来的な課題として検討する』と挙げられていた市民大学。

この度、事務局を中央公民館とし「東大和市民大学」が開講されました。

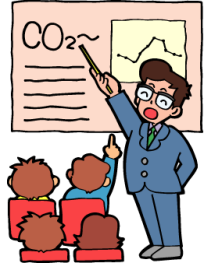
…東大和市民大学では、5つのテーマ（歴史・文化、趣味・教養、社会・生活、自然、福祉・健康）について、1年間で学ぶことができるとされ、その内容については5館の公民館が順次1テーマずつを担当し、市民企画により講座は行われます。

…市民大学は生涯学習の拠点として多くの自治体が開講しており、想定する受講生を成人、シルバー世代としているように見られるところもありますが、東大和市の場合は、その対象者を市内在住、在勤又は在学中で中学校卒業以上の方と幅広く設定しています。定員数については4月23日に教育長決済で定められた「東大和市民大学実施要綱」に明記してあるとおり40名となっています。初の募集となった今回は、5月15日から6月8日まで必着という短い募集期間にも関わらず、定員40名を数名上回る応募があったとのことでした。

### ■次のステップに期待

…東大和市民大学の年間スケジュールは、5月：受講生募集、6月：開講式、中央公民館担当講座、9月：狭山公民館担当講座、10月：南街公民館担当講座、11月：蔵敷公民館担当講座、1月：上北台公民館担当講座、2月：修了式となっており、各開講日時は、土曜日の午後2時から4時までです。テーマ毎に5回の講座を開講し、年間25回を予定しており、受講料は無料（教材は別）。そして、各テーマの講座について8割以上の出席で1単位が取得でき、5テーマすべての単位を取得された方に対し、修了証を交付するとされています。

…東大和市民大学は『生涯学習の一環として、市民が主体的に豊かな地域社会をつくることを目指し、地域で学び、互いにふれあい、自己実現の機会を提供することを基本理念とする』と「東大和市民大学実施要綱」には書かれています。各自治体の市民大学の目的、理念は様々ですが、生涯学習、自己実現の他に「市民同士の出会いの場」「まちづくりの主役である市民が知識や技術を身につけ、まちづくりへの意識を高める場」など、まちづくりと繋げた講座を設定し、その成果が確実に地域に生かされることを重要視している自治体もあります。



…生涯学習の場の必要性や重要性が注目されている中、東大和市にも市民大学が開講されたことは、大きなステップです。市民大学が一般の大学、公民館講座、カルチャースクールと大きく違うところは『市民の大学』というところです。今後、『東大和市民大学』に、東大和市ならではの講座が設けられ、市民が学び、考え、さらには受講生の声や考えなどをまとめた情報がまちづくりに生かされるような拠点になっていくよう、発展を期待しています。

### ■市民大学中央公民館講座(歴史・文化)

『文学者に学ぶテン年代(2010年代)のサバイバル術』

回	内容	講師
1	「偉いひと」の口説きかたは世阿弥が教えてくれる	桜美林大学講師・ 斉藤昭子氏
2	紫式部に訊く、「空気」という権力をいやす方法	横浜市立大学講師・ 助川幸逸郎氏
3	天才マーケッター・三島由紀夫はなぜ挫折したか	横浜市立大学講師・ 助川幸逸郎氏
4	ナイーブと老獪の狭間に～大人にならないために成熟した庄司薫～	文芸評論家・ 川田宇一郎氏
5	フランスの天才詩人ステファンヌ・マラルメにまなぶ「ウケなくても、好きなことをやる生きかた」	上智大学講師・ 黒木朋興氏

9月からは狭山公民館で(趣味・教養)『宇宙の成り立ちについて考える』(講師:国立天文台助教・平松正顕氏、狭山公民館利用者、元電子・制御技術者 中野久氏)が開講。

10月～開講の南街公民館(社会・生活)、11月～開講の蔵敷公民館(自然)、1月～開講の上北台公民館(福祉・健康)のテーマや内容、講師は現在、企画委員会で検討中です。